

| 会 議 録 | | | | |
|--------------------------------|----------------|---|--------|----------------------------|
| 平成29年度第3回 在宅医療・介護連携推進 会議 | 日 時 | 平成30年2月1日(木) 午後7時30分～ | 場 所 | 小金井市役所 第2庁舎6階 601会議室 |
| 事務局 | 小金井市福祉保健部介護福祉課 | | | |
| 出 席 者 | 委 員 | 齋藤委員長(小金井市医師会) 森田委員(小金井市薬剤師会) 大山委員(小金井太陽病院) 岩井委員(のがわ訪問看護ステーション) 関本委員(小金井たすけあいワーカーズほっとわあく) 日高委員(東京都多摩府中保健所 地域保健推進担当課長) | | |
| | 事務局 | 増田(小金井きた地域包括支援センター) 高橋(小金井ひがし地域包括支援センター) 山田(小金井みなみ地域包括支援センター) 久野(小金井にし地域包括支援センター) 鈴木(高齢福祉担当課長) 福多、篠原(介護福祉課 包括支援係) 川崎(小金井市医師会在宅医療・介護連携支援室) | | |
| 傍聴の可否 | ◎可 ・ 一部不可 ・ 不可 | 傍聴者数 | 0人 | |
| 傍聴不可・一部不可の場合の理由 | | | | |
| 次 第 | | | | |
| 1 高齢福祉担当課長 挨拶 | | | | |
| 2 議題 | | | | |
| (1) 各関係機関で行われている取り組みの検討 | | | | |
| (2) 意見交換 | | | | |

1. 高齢福祉担当課長挨拶

2 議題

(1) 各関係機関で行われている取り組みの検討

<事前課題の結果報告 (資料1、2参照)>

<意見交換>

- ・合同してやるものは「多職種研修会」「地域包括ケア講演会」(いずれも医師会主催)などで集まり顔のみえる連携作りをしていけるとよいのでは。
- ・他の関係機関が主催する取り組みに参加したくても、それぞれの業務時間が様々であり、時間が合わない。
- ・いつも参加者が同じである。
- ・周知について、介護事業所はメールよりもファックスのほうがよい、というところが多い。
- ・周知しても情報が管理者等でとどまり職員までいきわたらないことがある。在宅医療・介護連携支援室で情報を集めることはできるが、どこにアップするのか、また各組織の中でどのように伝達していくのか今後検討すべき。

(アップ先についての意見)

ホームページ→メールを見ないのであればホームページも見ないのではないか

ファックス番号のリスト作成→通信費がかかる

市報→原稿提出期日が早く、計画的に進めないと難しい

市民掲示板→掲示および回収が大変

市役所→毎月の保険請求等の事務がなければ行かない

《医師会》

メーリングリストにて周知。医師会内の委員会「地域医療委員会」で24時間体制について検討するほか、多職種で集まり、地域包括ケアシステム研究会、在宅医療研究会(講演会の実施)、認知症連携会議(事例検討会)、地域包括ケア講演会、ケアマネ勉強会、多職種研修会/医師会主催研修会、ICT研修会、と様々に実施している。参加者がいつも同じであり裾野を広げていきたい。

《薬剤師会》

資料1には主に薬剤師向けのを載せている。開催時間が20時頃のため他の職種は参加しづらい。他の職種の意見がほしい場合に参加していただくことがある。多職種連携については医師会で実施しているものに参加していくスタンス。

《市》

市民向けの講演会の他、介護支援専門員研修、地域包括支援センター職員勉強会の実

施。市報掲載やチラシ配布などにより周知。→市民向けの周知については、医療機関等に大体4週間サイクルで受診している方が多いため、市民向けの講演会等をチラシで周知する場合、多くの方に周知するためには1ヶ月以上前から周知し始めた方がよい。

《訪問看護》小介連の訪問グループの中で訪問看護専門部会をつくっており、年3回集まり情報共有や研修の計画をする。訪問グループの介護と看護の合同で何か1回やれたらという意見がありグループワークでディスカッションをした。18時開催。あまり規模を大きくするとヘルパー側が萎縮する可能性がある。

《保健所》平日昼間、府中市にある保健所を会場にして実施しており、参加しづらさはあるかもしれない。職員が減ってきており関係者と顔を合わせる機会が在宅で精神疾患の方に関わるときなどに集中している。毎年福祉職向けの講演会を実施。その他難病、感染症、など。在宅での状況を把握しているヘルパー向けのスキルアップの機会が得られたらと思うが実際には難しい。ヘルパー主催の会はあるのか。→訪問介護の専門部会が年数回されているが総合事業のことなどを主に話している。いつも同じ事業所が参加している。

《包括》小地域ケアマネ勉強会は16時～17時半、リ・アセスメントシート勉強会、いずれもケアマネ向け。小地域ケア会議は各圏域の地域課題を検討しており、圏域によってやり方は様々であり、にし包括は開業医の先生方が参加しやすいよう木曜午後に設定。

→小地域ケア会議は地域の方々と顔見知りになれるとその後連携がしやすくなる。

《歯科医師会（当日欠席）》口腔ケアや摂食嚥下などについて講演会や研修会が増えてきている。

《居宅介護支援事業所（当日欠席）》市主催と記載されたものについても内容は小介連で検討。

次回日程 平成30年7月5日（木）場所は後日事務局より連絡。